

ゲノム編集 (R2.12 実施)

2019年（令和元年）にゲノム編集食品の流通制度が固まり、ゲノム編集作物からなる食品が身近な存在になることも現実味を帯びてきました。しかし、「ゲノム編集とは何？」「遺伝子組換えとの違いは？」「安全性は？」など様々な疑問があるのも現状です。そこで、専門家の方からお話を伺いつつ、様々なメディアの情報を活用しながら、多面的に理解を深め、自分の考えを高めようというプログラムを行いました。

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 1・2時間目 | リモート講義 「品種改良技術の歴史と進化」 |
| 3時間目 | 新聞記事の要約、資料の読み取り「世界の食糧事情」、ポスター作製 |
| 4時間目 | 資料の読み取り「日本の食糧事情」、グループ作文、ポスター作製 |
| 5時間目 | 資料の読み取り「食品表示について」・「遺伝子組み換えについて」、ポップ作製 |
| 6時間目 | ポップ発表会、小論文、まとめ |



← リモート講義



グループ学習 →

コロナウイルスによる食料問題

- ① コロナウイルスによる、約4000万人が深刻な食料危機に直面している。主に、最も2億5000万人が深刻に困る。
- ② 特に、南アメリカやアフリカの国々で難局に見られる。
 - { イエメン・アラブスタン・ペルー・エチオピア }
 - { コンゴ・南アフリカ・エジプト・ナイジェリア }
 - エチオピア・パキスタン

③ 海外、経済危機、地政学的影響を受けている

⇒ 食べ不足、量、種類が減少している

Y-E-T

- ① 食品のアライヤー→② 廉価や高価な輸入を確保する。
- ③ コロナで失業した人の食糧と確保する。
- ④ 立場の弱い母子一人親家庭

まずコロナによる食料危機は個人が抱くことです。
第一優先であります。また、基本生活ラインアシストなどもしてもらいたいです。

世界の生産から米野菜の供給が止まっている。
日本でも毎年200万tの食料が輸入されています。

販売店での食料
増加45%以上。世界
基準が超えてる。

図表：1人あたり1年の食事消費量ランク

位	国
1位	イギリス
2位	オランダ
3位	アメリカ
4位	日本

対策

家庭	外食
必要なだけ購入	小盛りなどを求め 残りは持ち歩える。
朝食晏食をよくねら	食品ロス対応行 店選択。
食べられる量をつくら	④ 家事の量を減らす。

← ポスター

『フードロス』をなくすために

世界の「フードロス」の現状

畜牛飼育生産と畜牛加工生産 → 農林水産省による
区分

畜牛生産

畜牛地図

畜牛地図 → 生産面で畜牛率が最も高い県で生産している。
過剰生産。

- ・生産段階よりも加工段階で過剰生産が見られる傾向。
- ・リースヤード等ではコストが安くなるため、畜牛率も比較的高く増加。

過剰生産

畜牛地図上は下流での需要が供給より少ない。
・販路や市場などで畜牛率に大きな変動がある。

◎ 対策

畜牛地図

畜牛地図 → 価格を抑えることは問題ない結果である。
 - 市場で供給量を調整する方法。

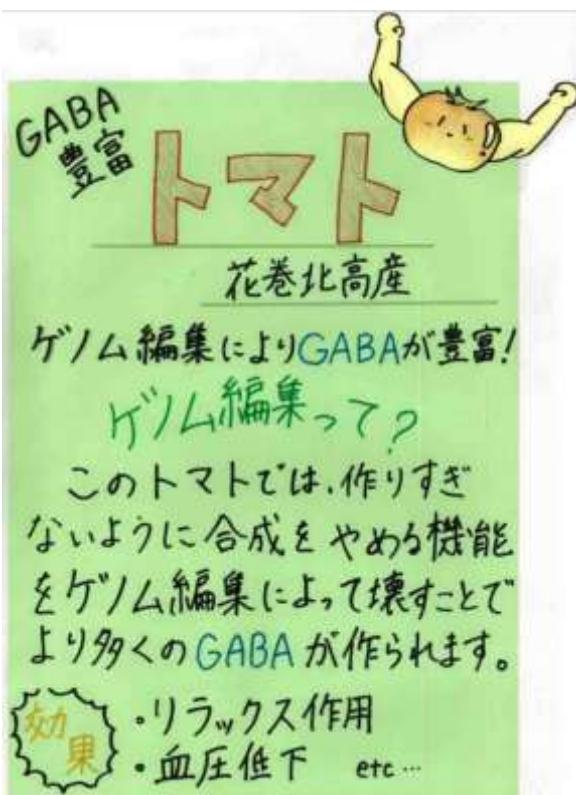
過剰生産

畜牛地図 → 実施地図と加工地図との間の距離、
加工地図での販路整理。

- ・セイヨウイノシシトム類似蟹等。

年	生産量 (t)	廃棄量 (t)	廃棄率 (%)
2010	1,000	200	20
2011	1,050	210	20
2012	950	190	20
2013	900	180	20
2014	950	190	20
2015	850	170	20
2016	900	180	20

(廃棄率は2010年～2016年までの平均値。)



← ポップ ↑